



ガス化溶融炉で ごみを溶かし、 再利用できる資源を取り出し 電気をつくります！



あつ
集められたごみは、工場の中で
どうやって処理されるかみんなで学びましょう！

ごみを集める



①運びこまれたごみの重さを量ります。



②ごみ収集車は、ここからごみピットにごみを投入します。



③ごみをためておくところです。



操作室でごみクレーンを動かしてごみをガス化溶融炉へ運びます。

ごみクレーンは自動で運転されているんや。

ごみを溶かす・再利用する



④約1,600°Cの高温でごみを溶かす炉です。



⑤溶けたごみを水で冷やすとスラグという物質とメタルができます。

熱を利用する



⑥ガス化溶融炉から発生するガスの熱で水を蒸気にします。



⑦ボイラで作った蒸気でタービンを回し電気を作ります。

排ガスをきれいにする



⑧排ガスの中の塩化水素、硫黄酸化物を苛性ソーダで取り除きます。



⑨排ガスの中の細かいすすは、ここで取り除きます。また、ダイオキシン類もここで取り除きます。

中央操作室



じかん、こうじょうなかきかい監視したりしています。



⑩吹き込んだアンモニアと触媒の効果で窒素酸化物を取り除きます。